

境川第三発電所の出力変更について

平成28年11月30日
北陸電力株式会社

当社は、^{さかいがわ}境川第三発電所（富山県下新川郡朝日町）の発電所出力を200kW増加させたことから、本日（11月30日）、電気事業法第27条の27第3項の規定^{※1}に基づき「発電事業変更届出書」を経済産業省資源エネルギー庁へ届出しましたので、お知らせします。

[発電所出力の概要]

- ・ 境川第三発電所：出力 6,900kW（200kW増）

当社は、水力発電電力量の拡大に取り組んでおり、2020年度までに発電電力量1.3億kWh/年の拡大（2007年度対比）を目標に進めております。

（平成28年3月30日お知らせ済み）

この度、境川水系の境川第三発電所は、性能確認試験結果により、発電所出力を200kW増加できることを確認したことから、出力を変更しました。

今回の変更により、発電電力量は、年間約30万kWh（一般家庭約100世帯の年間使用電力量に相当）増加し、年間約180トンのCO₂排出量削減効果^{※2}が期待できます。

当社は、今後とも、再生可能エネルギーの導入拡大などにより、低炭素社会の実現に積極的に取り組んでまいります。

以 上

別紙：「境川第三発電所の概要」

※1 電気事業法第27条の27第3項の規定

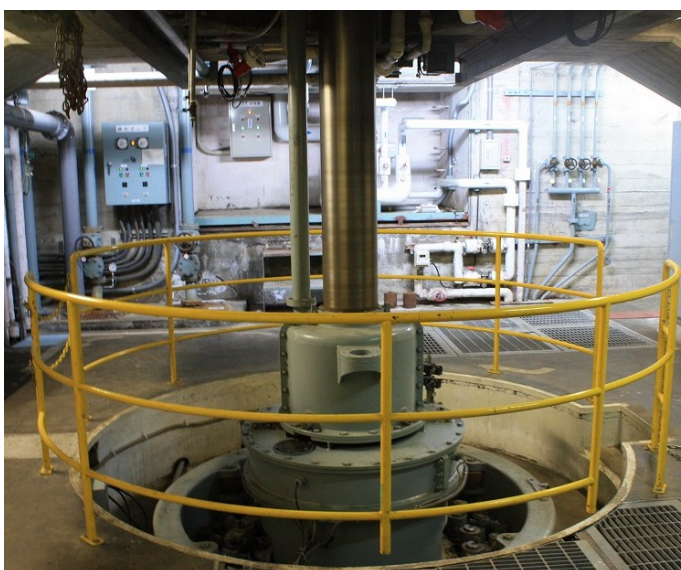
発電所出力を変更する場合、出力変更後（事後）に経済産業省へ届出なければならない。

※2 当社2015年度調整後CO₂排出係数を使用して試算

境川第三発電所の概要



境川第三発電所 本館



水車

	発電所諸元
運転開始年月	昭和36年12月
水車型式	立軸単輪単流渦巻フランス水車
発電機型式	立軸三相交流同期発電機
主機台数	1台
発電所出力	6,900kW (200kW増)
増分発電電力量	約30万kWh/年